

県政報告2021. No3

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まり、私たちを取り巻く状況が新しい段階となりましたが、まだまだ好転とまではいかない現実の中で、精いっぱい我慢と工夫と努力で一日も早く、以前のような日常を取り戻すことを願うばかりです。

古賀市の皆様方から県議会議員に選んでいただいて二年が経過し、この度、建築都市常任委員会副委員長から県土整備常任委員会副委員長となりました。県議会の中でも県土整備常任委員会は特に重要な役職の一つ、その責任に身の引き締まる思いであり、また、これから駅前開発、今在家や大内田や新原などの開発や川の浚渫、道路拡張などを抱えている古賀市にとっては大変ありがたい役職を拝命いたしました。また、特別委員会は国際化・多文化共生社会調査特別委員会、審議会は環境審議会の所属となります。

6月議会一般質問は「公立学校における新規採用教員の確保」について福岡県教育長へ質しました。教員採用において福岡市の優位性から他の地域の教員不足、また不足を補う講師不足が子供たちへの教育に重大な影響を及ぼすことを指摘し、加えて教員特別選考に対して、講師が全国で優秀な成績を収めたことをもって特別選考の対象としてはいかがかとの提案も致しました。

古賀市におきましては、長年の懸案でありました今在家地区の都市計画の変更(市街化区域への編入)がなされ、非常に大事な新しい土地利用の道筋が始まります。そして、大根川庄橋上流140mの浚渫、米多比川柳鶴堰周辺180mの浚渫、谷山川草刈、久保橋下の外来種水草の除去、県道町川原赤間線の補修工事、昨年7月豪雨時の被災箇所(青柳川護岸4箇所、谷山川護岸1箇所、

米多比川護岸1箇所)計6箇所の工事が完了いたしました。

これも偏に様々な方にご尽力いただいた賜物だと改めて感謝申し上げます。これからも全力で努力して参りますのでご指導ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。



古賀市名産スイーツコーン



今在家地区



県道町川原赤間線補修



大根川浚渫



米多比川浚渫



谷山川護岸整備



青柳川護岸整備